

大田区立新井宿福祉園

令和6年度(2024年度)事業報告

1. 運営方針

「地域と共にある」

- (1) 利用者の権利と尊厳を守り、一人ひとりの個性と可能性を尊重した支援を行い利用者が地域で暮らし続けられることを目指します。
- (2) 利用者のニーズを把握し、効果的なサービスの提供と効率的な事業所運営に努めます。
- (3) 家族、関係機関、地域社会との連携を図り、利用者の自立を目指した運営に努めます。
- (4) 情報公開等により、透明性の高い運営に努めます。

2. 職員等配置

- ・ 正規職員 25 名
- ・ 正規職員以外 6 名（再雇用職員 1 名、非常勤職員 5 名）
- ・ 嘱託医 2 名 合計 33 名

3. 利用者受入等・年間作業売上金の分配 *日数・%等は前年同期比

定員	開所日数	延べ利用者数	平均利用者数	稼働率		利用率	
40 名	239 日 (+-0 日)	8,006 名	33.5 名	83.7%	-1.7%	78.8%	-0.1%
年間作業売上金の分配		10,000 円	前年度年間作業売上金の分配		8,600 円	増減	+1,400 円

※平均利用者数＝延べ利用者数÷開所日数（小数点第2位切り上げ）

※稼働率＝延べ利用者数÷（定員×開所日数）（小数点第2位以下四捨五入）

※利用率＝延べ利用者数÷（在籍数 42.5 名×開所日数）（小数点第2位以下四捨五入）

*新規利用者 1 名（新卒者 1 名）

*退所者 3 名（高齢者施設入所 1 名・施設入所 1 名・施設間異動 1 名）

4. 重点目標に対する取り組み状況

第5次経営改革プラン項目				回数・日付	人数
I 面的支援体制整備の推進					
1	安心安全な運営と体制整備	内容	(1) 利用者の「できること」「創造性」「喜び」「幸せ」を中心とした活動の提供 ⇒利用者の特性や時間軸に合わせた活動場所と内容の提供（活動や食事時間の選択等）。 ⇒外部講師（陶芸・アート講師）と協力し、職員と利用者の知恵を合わせて創造した作品作り（創作や自主生産品作業等）。	通年	

			⇒大田文化振興協会アート・プロジェクトのワークショップを通して、新しいラベルの開発や開発協力者と利用者の交流 ⇒地域イベントへの出店 (2) 仮移転に向けた活動プログラムの検討 ⇒移転プロジェクトチームを構成し検討開始 (部屋の使い方や作業、運動等の検討)	12/12 13 回 19 回 (1~2/月)	利 10 名・職 8 名 職 13 名・利 28 名 正規職員全員
第 5 次経営改革プラン項目					
Ⅲ 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進				回数・日付	人数
Ⅳ 福祉人材の確保・育成・定着					
2	関係機関との連携強化と人材育成	内容	(1) 法人内外事業所との交流企画や研修等の取組み ⇒法人内事業所間交流等研修参加 ⇒法人内事業所間交流等研修受け入れ ⇒法人内他事業所との交流活動 ⇒委託会社への虐待防止・権利擁護研修 (2) 事例検討を通じたチーム支援力と専門性の向上 ⇒事業所内事例検討会の実施 (1) 計画的な研修実施とキャリアパスに応じた人材育成 ⇒①業務内容の振り分け。 ②業務毎に計画書及び中間報告書。業務内容の周知と業務内容の経過の確認。 ③研修参加と面談及び振り返り。 ※研修は聞き取りと相談を経て実施。	通年 2 回 1 回 1 回 2 回 3 回	 2 名 1 名 5 名 28 名 70 名
第 5 次経営改革プラン項目					
Ⅱ 地域に根ざした公益的な取り組みの推進				回数・日付	人数
3	地域交流の活性化	内容	(1) 「地域に出向き、地域を招き入れる」交流活動（新井宿地区スペシャルデー、小・中学校との交流企画等） ⇒大田区子どもガーデンパーティー ⇒大田文化の森 夏祭り ⇒福祉と文化と医療のまちのスペシャルデー ⇒大森第三中学校職場体験 受け入れる ⇒新井宿地区民生児童委員 煎餅作業協力 ⇒入新井第二小学校 5 年生交流会（受け入れ） ⇒入新井第二小学校 新井宿福祉園訪問	 4/28 7/27 11/3 1 回 35 回 4 回 1 回	 80 名 2 名 250 人 2 名 77 名 109 名 8 名

			⇒新井宿地区民生児童委員対象の「新井宿福祉園での煎餅作業の軌跡」の取材有 ※主催：大田区主催 (2) 地域行事等への参加 ⇒市野倉出張所の消防隊員との消火訓練 ※職員のみ ⇒市野倉出張所の消防隊員との防災訓練 ※活動中実施（消防隊員 4 名）	1/7 7/18 2/25	4 名 23 名 職 24 名・29 名
第 5 次経営改革プラン項目 Ⅴ 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり				回数・日付	人数
4	安定的な事業所運営	内容	(1) 法令遵守の徹底 ⇒年度初めや職員会議で就業規則等の周知及び確認 (2) ICT 化への取り組み ⇒ほのぼのソフト導入時期の選定 ⇒サービス管理責任者会と連携し、支援計画書式の見直し (3) 感染症対策委員会の設置 ⇒感染症対策委員会について ① 月に 1 回 経営層会議内で実施 ② 内科検診の際に、流行している感染症についての情報と予防の確認。また、困り感の相談。 ③ 職員会議で予防方法等の周知	通年 通年	

5, 年間行事实績

4月	入所式 大田区子どもガーデンパーティー	10月	個別外出及び小グループ外出 (萩中公園プール・葛西臨海公園) しながわ水族館※勝島・上野動物園 宿泊訓練(千葉県鴨川方面) 訪問理美容・大森三中職場体験(9/17～19)
5月	小グループ外出(上野動物園)	11月	個別外出及び小グループ外出 (ねこカフェ※蒲田・三菱みなとみらい技術館) グループ外出(海ほたる) 入新井第二小学校 5 年生 交流会※受け入れ (11/12、14、19、22) 入新井第二小学校 新井宿福祉園訪問(11/29)
6月	生活班別上期懇談会、訪問理美容、 個別及び小グループ外出(アンパンマン ミュージアム・横浜コスモワールド)	12月	クリスマスコンサート※文化の森 5F 多目的ホール 入新井第二小学校 新井宿福祉園訪問(12/3)
7月	個別外出及び小グループ外出 (カップヌードルミュージアム・スカイ ツリー・汐入駅周辺散策・イクスピアリ・ 片瀬西浜・鵜沼海水浴場・科学未来館)	1月	グループ外出(東京タワー)
8月	個別外出及び小グループ外出 (京急ミュージアム) 利用者自治会企画活動・表彰会 宿泊訓練(千葉県鴨川方面)	2月	グループ外出(お台場フジテレビ・東京タワー)
9月	個別外出及び小グループ外出(三浦海岸) 宿泊訓練(千葉県鴨川方面)・訪問理美容・ 大森三中職場体験(9/17～19)	3月	個別外出(ハイカラ横丁) 利用者自治会企画活動・表彰会

6, 福祉人材の確保・育成・定着

	実施項目	具体的取組の内容	回数・日付	人数
1	OJT・職場内研修	(1) サービス提供ガイドライン、各種業務標準を活用し て、新キャリアパスに応じた OJT の実施 ⇒サービス提供ガイドライン職員間で読み合わせ。 令和7年度の事業計画案話し合い ⇒新キャリアパスに応じた OJT の実施(OJT シート活用) (2) 職場内研修の計画実施 ① サービス管理、障害特性・支援技術等 ⇒介護技術含め確認(ボディメカニクス)	適宜 2 回 通年 5 回	 60 名 2 名 91 名

		② 虐待防止・権利擁護関連 ⇒サポーターズカレッジ視聴 ⇒性の勉強会 ③ 危機管理・防災・応急救護等 ⇒送迎バス 車椅子乗車方法確認 ⇒BCP についての理解と職員の役割確認 ④ 感染症対策・保健衛生等 『1回目』 内容研修目的：感染症予防対策 研修内容：「スタンダードプリコーション」 実地研修：ゴム手袋の外し方 『2回目』 研修目的：二次感染予防対策の理解 研修内容：ノロウイルス対策・食中毒予防 実地研修：汚物等の処理及び感染症予防	12回 3回 2回 3/12 3回 3回	101名 58名 59名 29名 30名 30名
2	外部研修	① 障がい特性 3講座 ② リスクマネジメント 3講座 ③ 利用者支援・技法 5講座 ④ 福祉サービス・制度 3講座 ⑤ 経営・運営 13講座 ⑥ その他 2講座	3回 3回 10回 3回 13回 2回	3名 3名 13名 3名 13名 2名

7. その他特記事項

- ・仮移転先大田区立大田生活実習所見学会①：7月31日、8月6日、8月20日、8月26日
対象：城南特別支援学校・田園調布特別支援学校入所希望者及び教員
- ・仮移転先大田区立大田生活実習所見学会②：9月13日、9月19日、9月20日、9月26日
対象：新井宿福祉園職員
- ・移転先大田区立大田生活実習所保護者会挨拶：2月21日
- ・移転先地区での近隣説明：2月27日
(新井宿福祉園の紹介)

以上